

市公式 SNS でも市内のできごとやイベント、まちの風景などを配信しています！ぜひ登録をよろしくお願いします！

まちのできごとを写真とともにご紹介

まちフォト



橋津コミュニティセンター落成式

地区の高台にアメリカンハウスが誕生

3月6日(日)、橋津地区の高台に区民待望のコミュニティセンターが完成し、落成式が執り行われました。宝くじ助成事業や市の補助金、区の積み立てを活用して建設されたコミュニティセンターはアメリカンスタイルな装いで、玄関に手すりを付け、段差をなくすなどバリアフリーが施されていました。本多智郎区長は「施設が区民の憩いの場として利用され、地区の活性化につながってほしい」と話していました。



両合棚田植樹祭

未来を豊かに！持続可能な水産業へ

3月12日(土)、海と山の循環について理解を深めようと、両合棚田再生協議会が院内町小平にクヌギの苗木50本を植樹しました。植樹祭には漁業関係者なども参加し、約1時間、くわで穴を掘り苗木を植えていきました。長洲で漁業を営む豊永武さんは「海が豊かになることを願いながら植樹した。山の空気は潮風と違い心地よい」と汗を拭っていました。植樹後は地元女性部による料理の振る舞いもありました。



いんない石橋マラソン大会、道の駅いんない軽トラ市

石橋の郷で人がにぎわう素敵な一日

3月20日(日)、平成令和の森スポーツ公園陸上競技場で春の恒例イベント「いんない石橋マラソン」が3年ぶりに開催されました。コロナ禍により県内在住者限定参加の大会となりましたが、参加者は各コースに分かれ、石橋などの自然景観を楽しみながら駆け抜けました。

また、スポーツ公園入り口にある道の駅いんないでは院内地域5つの地域コミュニティ協議会が連携した軽トラ市が初開催されました。会場には旬の野菜や手作りパンなどを販売する軽トラックがずらりと並び買い物客でにぎわいました。



上位入賞おめでとう！誇らしげに記念撮影

安いよ安いよ！
原木しいたけ1袋200円





LINE
アカウント名
@usacity_pr



Twitter
アカウント名
@usacity_pr



Facebook
「宇佐市」で検索



Instagram
アカウント名
@usacity_pr



おしえてECOキッズ表彰式

工作好きの小学2年生がナイスアイデア！

3月16日(水)、市が募集したストップ地球温暖化！対策アイデアで最優秀賞を受賞した四日市北小2年生の石川惟月さんの表彰式が執り行われました。石川さんの応募作品は『すてたらかおもちゃが出てくるごみばこ』。捨てたごみの素材に応じてリサイクルされたおもちゃが出てくるというもので、楽しく分別しながらごみを捨て、リサイクルまで考えたユニークな発想が評価されての受賞となりました。



安心院地域複合支所新庁舎完成記念式典

人が集う安心院のターミナル完成

3月19日(土)、安心院地域複合支所の駐車場など外構工事が全て完了したことを祝い、完成記念式典が執り行われました。予定されていたアトラクションは新型コロナの影響で中止となりましたが、式典では、市有林のヒノキで製作したベンチの最後の釘を打つセレモニーが行われ、関係者は鏡開きの要領で「よいしょ、よいしょ、よいしょ」と3回木づちを振り下ろし、安心院地域の発展を祈願していました。

ウサノピア舞台探検ツアー

ホールの裏側をまるごと特別公開！

3月13日(日)、宇佐文化会館で大ホールのステージや舞台裏を親子で見学する探検ツアーが開催されました。参加した小学生たちは普段見られない楽屋や舞台の仕組みに興味津々の様子でした。また、実際に照明や音響の操作を行い、市内で活動するJ Dカンパニーの舞台演出の体験もしました。照明を操作した駅館小2年生の山下美唯さんは「自分が操作した照明の色が次々に変わり楽しかった」と話していました。



横綱照ノ富士手形お披露目と双葉の市～春場所～

横綱のように強くなれますように

3月13日(日)、大相撲春場所の開催に合わせて、双葉の里で第73代横綱・照ノ富士の手形のお披露目式があり、地元小学生による相撲甚句も披露されました。横綱の手形を一目見ようと訪れた人たちは、手指消毒をしてから順番に手形に手を合わせ、大きさを比べるなどして楽しんでいました。また、地元の農産品や加工品などを販売する双葉の市も同時に開催され、多くの家族連れなどでにぎわっていました。

